

## 宮 城

医療法人社団泰有会  
みやぎ北部循環器科

## 1 概要

みやぎ北部循環器科は、2005年に宮城県北部地域の心臓疾患専門施設として開設した24時間救命救急体制の循環器疾患専門の医療施設です。地域医療支援病院として病診連携を推進している仙台厚生病院と連携を密にして、高い専門性を活かして同病院のサテライト的な役割を担っている。ICU・CCU管理や緊急心臓外科手術を要する症例は、ドクターカーにて同院へ緊急搬送している。

理事長・院長  
和田有行

病院外観

## 平成23年度概要

名 称	医療法人社団泰有会 みやぎ北部循環器科
理事長・院長	和田有行
病 床 数	一般19床、リハビリ6床
入院患者数	延べ 1,682人、一日平均 17.1人
外来患者数	延べ 10,513人、一日平均 40.7人

## 2 理念・方針

## 理念

心臓疾患の治療を通じて、宮城県北部地域の方々の健康と生命を守る。

## 方針

- 仙台厚生病院方式（選択と集中）を踏襲
- ① Simple・Safety・Speedyな医療の提供
  - ② 地域の各医療施設との連携を重視
  - ③ 若手医師の実践的指導・育成

## 3 機器・設備

64列CT、心臓カテーテル検査室、血管内エコー、FFR、OCT、PCPSなど

## 4 診療実績

疾患別では、虚血性心疾患が圧倒的に多く、次いで心不全、不整脈、末梢血管疾患、高血圧症など

の診断・治療を行っている。午前中は主に外来を行い、午後は心臓カテーテル検査・冠動脈インターベンション手術・ペースメーカー埋め込み術等の検査・治療を行っている。勿論、緊急性の高い循環器系疾患には、365日随時速やかに対応している。

2011年度に、心臓カテーテル検査は908件、冠動脈CT検査は1,211件施行し、その内819件に冠動脈インターベンション手術を施行した。ペースメーカー埋め込み術は37件、末梢血管のインターベンション治療は3件であった。

## 5 当院の特徴

有床診療所というコンパクトなパッケージを活かし、動線の短縮化と高効率化を徹底し、常勤医3名体制、少人数スタッフでも大病院に匹敵する質の高い専門医療を提供している。

急性期の心臓疾患症例を優先的に受け入れ、落ち着いた慢性期の症例は、積極的に各医療施設へ逆紹介している。このトリアージにより、外来患者数を絞り、急性期心臓疾患症例の治療に専念している。

各市町村などの行政区分を乗り越えて、各医療施設がそれぞれの役割を担い、既存の医療資源を有効利用している。コストパフォーマンスが高く、持続可能なシステムを模索し、地方の医療問題を打開する1つのモデルケースを目指している。

(和田有行)